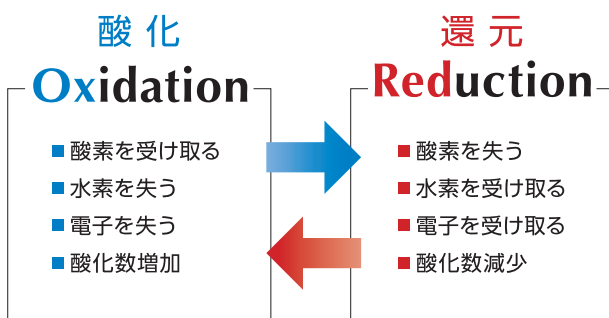


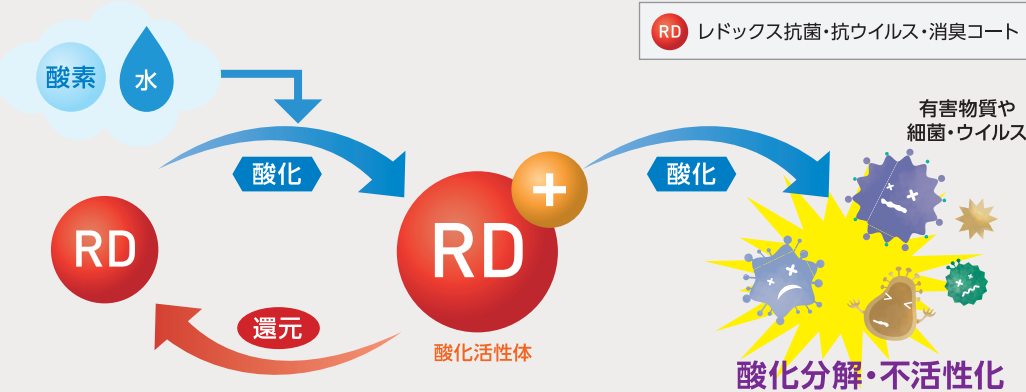
なぜ「REDOX?」??

REDOX(レドックス)とはREDuction(還元)+OXidation(酸化)の略で、酸化還元反応を意味します。レドックス抗菌・抗ウイルス・消臭コートは、この酸化還元反応を応用した製品にちなんで名付けられました。



酸化と還元は同時に生じる表裏の関係!

レドックス抗菌・抗ウイルス・消臭コートのメカニズム



このサイクル反応により長く効果が持続します。



使用上の注意

- ①施工の手引き、使用上の注意及びSDSをよく読んでからお使いください。
 - ②ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。基材や施工条件によってシミ・ムラ等が発生する場合がありますので、本施工前に必ずテストを行い、基材及び周辺基材への影響をご確認ください。
 - ③基材により密着しにくいものがありますので、本施工前に同じ基材を用いてテストを行ってください。
 - ④レドックス専用塗装機を使用して施工してください。
 - ⑤レドックス抗菌・抗ウイルス・消臭コートは原液のままお使いください。水や異物が混入すると使用できなくなりますのでご注意ください。
 - ⑥下記のような場合は、塗リムラ、密着不良や白化の原因になりますので、施工を避けてください。
 - ・対象基材が十分に乾燥していない。
 - ・梅雨時等の湿度が極端に高い。
 - ・夏季の炎天下等、基材が40℃を超える。
 - ・気温が5℃以下の時や冬季の早朝など霜が降りるような環境。

※適切でない環境で施工された場合は、トラブルの原因となりますのでご注意ください。
 - ⑦作業に使用した機材、容器などは水で十分に洗浄してください。
 - ⑧施工後は十分に換気を行ってください。
 - ⑨必ず適切な保護具(保護マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等)をお使いください。
 - ⑩口や目に入ったときは、速やかに十分な水洗いをし、医師にご相談ください。
 - ⑪手や皮膚・衣類についたときは、速やかに十分な水洗いをしてください。異常のある場合は医師の診察を受けてください。
 - ⑫子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
 - ⑬容器から出すときは、こぼさないように注意してください。一度別の容器などに移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
 - ⑭作業の際には、飲食・喫煙等は絶対に行わないでください。
 - ⑮取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
 - ⑯用途以外には使わないでください。
 - ⑰施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。
 - ※作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
 - ※排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- 製品改良のため、また、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。



無機抗菌剤・印刷
パンフレット表紙部分
JP0122483A0002X

SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

取扱店



<https://www.miyaki.com>

本社 〒810-0074
福岡市中央区大手門1丁目2-23 大手門タワー1105号
TEL 092-713-0001 FAX 092-741-8606

須恵工舎 〒811-2112
福岡県糟屋郡須恵町植木1341
TEL 092-937-3008 FAX 092-931-8081



光を必要としない、
次世代型の抗菌・抗ウイルス・
消臭コート剤



レドックス

抗菌・抗ウイルス・消臭コート



JP0113062A0001P



JP0613062X0001A



高い性能と安全性で、その空間に安心を。

光がなくても、 抗菌・抗ウイルス・消臭

快適な日常生活に支障をきたし、さまざまなことに悪影響をもたらす恐れのある菌やウイルス、そして化学物質。たとえば悪臭は、さまざまな菌によって発生するもの。また、「外出先から家に入ると頭痛がする」、「ある部屋に入ると目がチカチカする」といったシックハウス症候群は、室内の空気が、ホルムアルデヒドなどの化学物質に汚染されることが原因で生じます。

ミヤキは、長年の経験を生かし、菌や化学物質の分解によって悪臭やシックハウス症候群の発生を軽減することを目的に、商品開発を進めてまいりました。

「レドックス抗菌・抗ウイルス・消臭コート」は、高い消臭性と抗菌性・抗ウイルス性はもちろん、赤ちゃんからお年寄り、ペットのいる環境でもご使用いただける安全性と、長期間効果が持続する優れたコストパフォーマンスを実現。

空間に、さらなる快適と安心をお届けします。



抗菌・抗ウイルス

高い抗菌性・抗ウイルス性で、有害な細菌の活性化を大幅に抑制！

基準値2.0以上の抗菌活性値が**4.0以上**！
黄色ブドウ球菌や大腸菌など細菌の増殖を大幅に抑制します。

抗菌・抗ウイルス効果 **99.99%以上**！

抗菌性試験

試験機関：一般財団法人 ポーケン品質評価機構

耐水性区分	1	
耐光性区分	1	
試験結果		
耐水性	大腸菌 抗菌活性値	4.8
	黄色ブドウ球菌 抗菌活性値	4.5
耐光性	大腸菌 抗菌活性値	4
	黄色ブドウ球菌 抗菌活性値	4.5



抗ウイルス性試験

試験機関：一般財団法人 ポーケン品質評価機構

耐水性区分	0	
耐光性区分	1	
試験結果		
耐水性	ネコカリシウイルス 抗ウイルス活性値	3.3
	インフルエンザウイルス 抗ウイルス活性値	4.4
耐光性	ネコカリシウイルス 抗ウイルス活性値	4.4
	インフルエンザウイルス 抗ウイルス活性値	4.0



消臭

悪臭の原因である有害物質や細菌を、酸化により分解！

レドックス抗菌・抗ウイルス・消臭コートは悪臭及びシックハウス症候群の原因であるアンモニア・酢酸・ホルムアルデヒドの成分を**95%以上減少**！
光を必要としないので、屋内でも効果を発揮。空気がある環境で、酸化還元反応を繰り返して長期間効果が持続します。

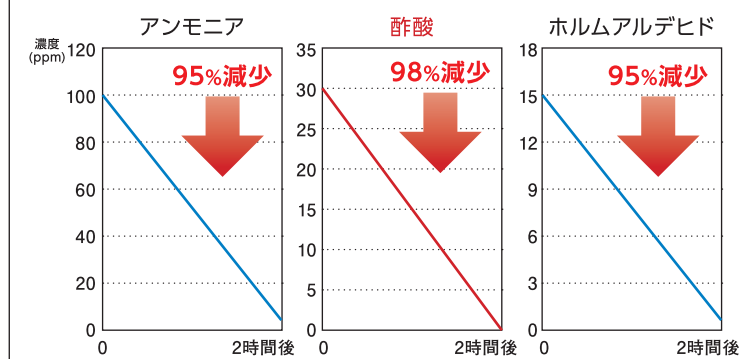
消臭性試験

試験機関：一般財団法人 ポーケン品質評価機構

消臭性試験方法：(一社)繊維評価技術協議会
SEK繊維製品認証基準 準用
21.消臭性試験【検知管法】

試験試料：検知管法 1ml 測定時間：2時間後

臭気成分	アンモニア	酢酸	ホルムアルデヒド
初発濃度	100ppm	30ppm	15ppm
2時間後濃度	5ppm	0.6ppm	0.75ppm
減少率	95%	98%	95%



95%以上減少!

こんな場所にも
レドックス!

光が届きにくい密閉空間や夜間でも、24時間効果が持続。衛生管理が必要な病院や飲食店、公共施設でも安全にご使用いただけます。



病院・ホテル



公共交通機関



リフォーム



安全

レドックスの成分はすべて食品添加物で構成!

レドックス抗菌・抗ウイルス・消臭コートの成分は**すべて食品添加物で構成**されているため、お子様やペットがいるご家庭、病院、介護施設などでも安全にご使用いただけます。

- 急性経口毒性:LD50>2,000mg/kg
- 皮膚への刺激性:弱い刺激性程度
P.I.L.(一次刺激性指数):2.00 未満)
- P.I.L.(一次刺激性指数)=0.00
- 変異原性:突然変異誘起性は陰性
- 皮膚感受性:陰性



持続

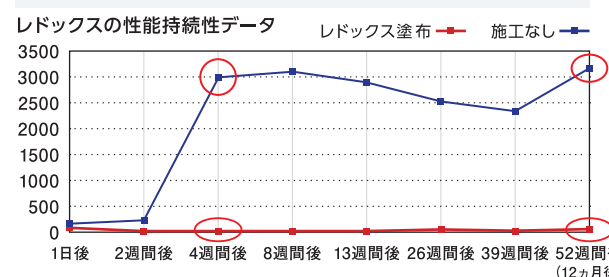
空気中の「酸素・水」により酸化還元反応を繰り返すことで長期間効果が持続!

レドックス抗菌・抗ウイルス・消臭コート中の成分である鉄イオン及びその他の金属イオンが、空気中の「酸素・水」と反応し、強い酸化還元反応の作用により、有害物質が分解されます。
この**酸化還元反応を繰り返すことで長期間効果が持続**します。

持続性試験

壁面試験 測定機器:ルミテスターSmart

洗浄後の壁面にレドックス抗菌・抗ウイルス・消臭コートを施工。
乾燥:塗布後0.5h~3h ※気温湿度に依存
効果:施工後24h後より継続 **3年間~5年間**
※使用状況、環境によって異なります。



施工

用途

壁・天井・窓ガラス・カーテン・什器・AV機器類・家具の持続型抗菌・抗ウイルス・消臭

※塗布量が多いと基材の変色の原因となります。無垢木材などのしみ込みやすい基材につきましては特にご注意ください。

1 下地洗浄作業を行う

ホコリや油分を除去し、基材を清浄な状態にします。



2 レドックス抗菌・抗ウイルス・消臭コートを塗布する

下地処理後にレドックスポーイ(レドックス専用塗装機)を使用し、対象基材から約50cm程離して吹き付けます(1㎡当たり10~15ml程度)。縦方向から横方向へと格子状に噴霧し、塗り残しがないように施工していきます。

上方向から下方向へ噴霧すると垂れスジが出る場合があります。基材に対して下から上へと噴霧するようにしてください。極微細な飛沫を塗布するため、塗布量が必要以上に多くならないように塗布してください。水滴などが滴っている場合はマイクロファイバー等で拭きあげてください。

詳しくは
コチラ



※塗布量が多いと基材の変色の原因となります。

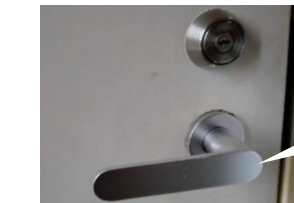
可視化したい場合はルミテスターを使用

※ルミテスターで測定表示される数値は、測定箇所や環境によって大きく異なる場合がございます。

測定機器
ルミテスターSmart



施工部位のATPふき取り検査(A3法)を行う
キョーマンバイオケミア株式会社
ルミテスターSmartを使用。



Before
#0013
4948



After
#0014
130

完了チェック、ATPふき取り検査(A3法)を行う
施工した部位のATPふき取り検査(A3法)を行います。レドックス抗菌・抗ウイルス・消臭コートは施工完了から数時間後に効果が徐々に発揮されます。施工後のATPふき取り検査(A3法)を行う場合は、施工後24時間以上経過後、行うようにしてください。

※数値=菌の数ではありませんのでご注意ください。